

令和6年度いしかわスタートアップアクセラレータープログラム事業 業務委託仕様書

1 目的

公益財団法人石川県産業創出支援機構（以下、「事務局」という。）では、平成19年より開催しているスタートアップビジネスプランコンテストいしかわ（旧「革新的ベンチャービジネスプランコンテストいしかわ」）により、飛躍的な成長を期待できる起業家（以下、「コンテスト認定企業」という。）を認定し、集中支援することで、スタートアップの創出・育成に取り組んできた。

一方で、地方のスタートアップにおいて、ヒト・モノ・カネ・情報の不足といった課題があるとされている。

本事業では、将来的に株式上場を目指す等、成長志向の高い県内のスタートアップに対し、石川県にゆかりのある経営経験の豊富な先輩起業家や成長企業の支援実績を有するベンチャーキャピタリスト等による伴走型のメンタリング、全国の石川県にゆかりのある方を中心に構成されるサポートコミュニティによる集中支援等を行うことで、事業成長の加速を図るものである。

本事業を通じて、1社でも多く石川県の経済を牽引するスタートアップのロールモデルを輩出し、それを支える地域産業・行政機関・大学に加え、全国の石川県出身者等からなる地域横断的なスタートアップ・エコシステムの構築を目指す。

2 委託業務の内容

（1）対象企業の選定

次のア～エの条件を全て満たす企業3者程度（うち、1者以上は原則コンテスト認定企業とする。）を選定し、（2）に示す支援を実施すること。

ア 原則、石川県内に本店登記がなされていること。

イ 原則、本事業の活動に代表者全員が参加できること。

ウ 高い成長意欲を有し、株式上場等の高い目標の達成を目指すスタートアップであること。

エ 将来的に石川県の経済を牽引することが期待されること。

※ 事業分野や成長段階は問わないが、条件を満たすかどうかについては、事務局と相談の上、決定する。

（2）支援内容

ア 経験豊富なメンターによる伴走支援（個別面談（※1））（月1回、各2時間程度）

事業計画やサービス（プロダクト）に関する戦略・組織づくり・資金調達・上場準備など、設定した目標達成・課題解決（※2）を目指すため、事業成長における苦難や課

題を乗り越え株式上場を経験した創業経営者、または最先端の事業領域やビジネスモデルに精通し、スタートアップ企業に対する支援実績を有するベンチャーキャピタリスト等3者以上をメンターとして選定し、対象企業に個別面談（リアル・オンラインいずれも可）を実施すること。

※1 想定する個別面談の流れ

- ①キックオフで各社の課題を抽出し、成果目標とアクションプランを設定する。
- ②メンターとの個別面談により、前回に実施した面談以降の成果や仮説・検証の確認を行い、改善策・代替案についてディスカッションし、翌月のアクションプランを設定する。
- ③①以外の内容で、幅広く経営に関するメンターとの個別面談を実施し、スタートアップ支援コミュニティで解決できる事案がないかディスカッションする。必要に応じてメンターの属人的なネットワークも活用する。
- ④必要に応じて、事務局は個別面談に同席し、アジェンダ管理（進行サポート）やマッチング事案に関するフォローアップ（候補者の列挙、面談調整）を行う。

※2 想定する目標・課題の例

- ・株式上場に向けた中長期の成長ストーリーを構築したい
- ・ベンチャーキャピタルからの資金調達に向けて資本政策を立案したい
- ・次の成長ステージに向けた新規事業の企画から実行までの体制を構築したい
- ・既存事業を軌道に乗せるための戦略の確立やチームづくりをしたい
- ・その他、現在抱えている経営課題に対して解決策を講じたい など

イ 石川県にゆかりのある方を中心に構成されるサポートコミュニティでのマッチング

石川県にゆかりのある事業法人や専門家、投資家・金融機関、大学・公的機関など多様なスタートアップ支援人材によるコミュニティを形成し、2（2）アで確認したニーズに応じて、形成したコミュニティ内でマッチングを行うことにより、目標達成・課題解決をサポートすること。

ウ 各種経営課題に対する専門家の講義（3回以上）

高い専門性を必要とする経営課題解決のため、対象企業へのヒアリングを通じてテーマを選定し、各分野の有識者を招いた講義の場を3回以上設けること。

また、質疑応答を通じて対象企業固有のケースについてもフォローする場を提供すること。

エ 成果発表及び資金調達機会等（デモデイ等）の場の提供（1回以上）

プログラムの成果発表及び資金調達・提携先獲得などの目標達成のための場（デモデイ）を石川県内で1回以上設けること。

オ 本事業修了企業同士の交流機会の提供

経営に対する意識や悩みを共有し、切磋琢磨できる同志として、定期的な交流機会やペイフォワードな循環創出を目的に、高い成長意欲を有する本事業修了企業同士による組織形成を支援すること。

3 スケジュール

年	月	目安	内容
令和6年	7月	上旬	公募開始
	7月	下旬	公募〆切 審査・支援対象企業確定
	8月	上旬 下旬	支援対象企業の課題抽出と目標設定 支援対象企業とメンターの組合せ決定
	9月	上旬	キックオフ（プログラム開始）
	10月	上旬	各種経営課題に対する勉強会（第1回）
	11月	上旬	各種経営課題に対する勉強会（第2回）
	12月	上旬 中旬	各種経営課題に対する勉強会（第3回） 中間報告会・過去のアクセラレータープログラム採択者との交流会
令和7年	1月	中旬	合宿等による成果発表会（デモデイ）の準備
	2月	中旬	成果発表会（デモデイ）
	3月	下旬	対象企業のフォローアップ

上記に加え、キックオフ終了後随時、メンターによる個別面談（月1回）を実施すること。

4 その他

掲げた事項以外の内容及び詳細については、別途協議の上、決定する。